

## 第2期南丹市子ども・子育て支援事業計画ニーズ調査報告書（概要版）

## I 調査概要

## 1. 調査の目的

本調査は、2020～2024年度を計画期間とする「第2期南丹市子ども・子育て支援事業計画」策定の基礎資料とするため、ご家庭の子育ての状況や市の取り組みへのご意見をお聞かせいただくことを目的として実施したものです。

## 2. 調査の種類と実施方法

本調査においては、対象者別に次の2種類のアンケート調査を実施しました。

調査の種類	調査の対象（母集団）	調査期間	実施方法
就学前児童アンケート	市内の就学前児童（0～5歳）の保護者	平成30年 12月11日～12月28日	郵送による 配布・回収
小学生アンケート	市内の就学児童（小学1～4年生）の保護者	平成30年 12月14日～12月28日	

※調査基準日：平成30年11月30日

## 3. 配布と回収状況

調査票の配布と回収の状況は次のとおりです。

		配布数	回収数	回収率
就学前児童アンケート	今回	1,006票	498票 (うち白票1)	49.5%
	【参考】前回	1,113票	560票	50.3%
小学生アンケート	今回	810票	355票 (うち白票2)	43.8%
	【参考】前回	1,141票	551票	48.3%

※小学生アンケートは、今回は小学1年生～4年生を対象として実施、前回は小学1年生～6年生を対象として実施しています。

## 4. 調査結果の見方

- ◇ 設問ごとにその設問内容を示すタイトルを付けています。
- ◇ タイトルの横には、質問形態を記載しています。

SA＝単数回答：「1つに○」「主なもの1つに○印」など選択肢を1つ選ぶ質問形態  
MA＝複数回答：「あてはまるものすべてに○」など2つ以上の選択を選ぶ質問形態  
FA＝文字記述回答  
NA＝数量回答：日数や時間、回数などの数値・数量を記入してもらう質問形態

- ◇ 各グラフの“n”は、当該設問に回答すべき方（回答対象者）の人数を示しています。
- ◇ 集計結果のグラフ・表における“無回答”は、当該設問への無回答の他、回答規則違反（例えば、単数回答の設問における複数回答など）の件数（票数）を示しています。
- ◇ グラフ・表には、原則として各集計数の総回答対象者数に対する比率を表示しています。
- ◇ 集計は、小数点以下を四捨五入して算出しているため、合計が100%にならない場合があります。
- ◇ 各設問の選択肢等について、その意味を損なわない程度に表現を簡略化している場合があります。

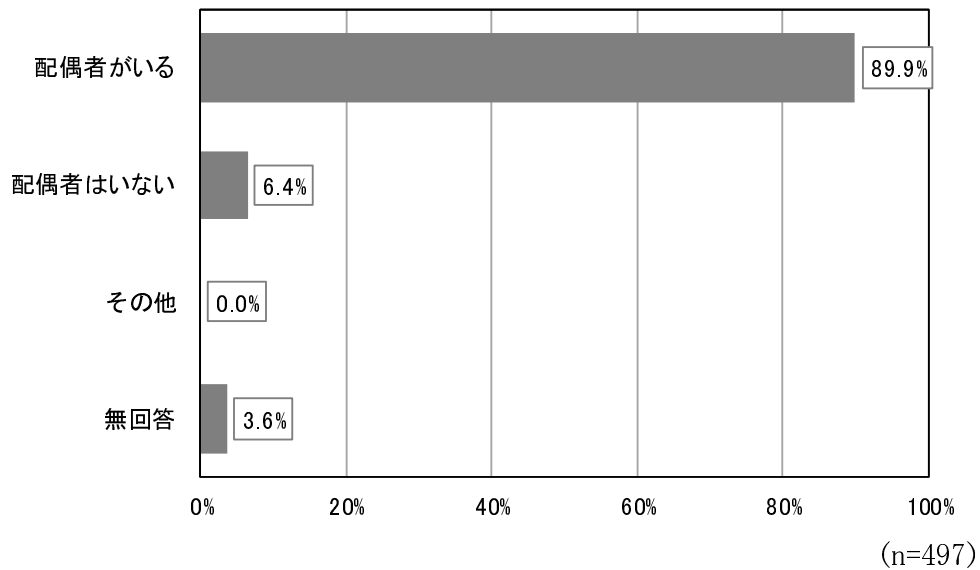
## II 調査結果概要

### 1. お子さんと家族の状況について

#### 配偶関係（SA）

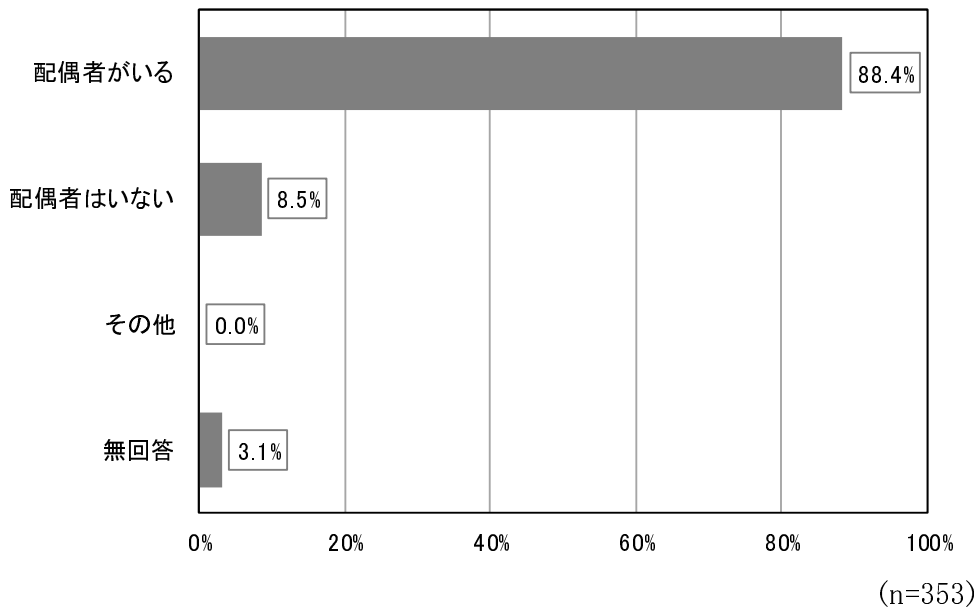
##### 【就学前（問5）】

○「配偶者がいる」が89.9%で最も割合が高く、「配偶者はいない」（＝ひとり親世帯）は6.4%となっています。



##### 【小学生（問5）】

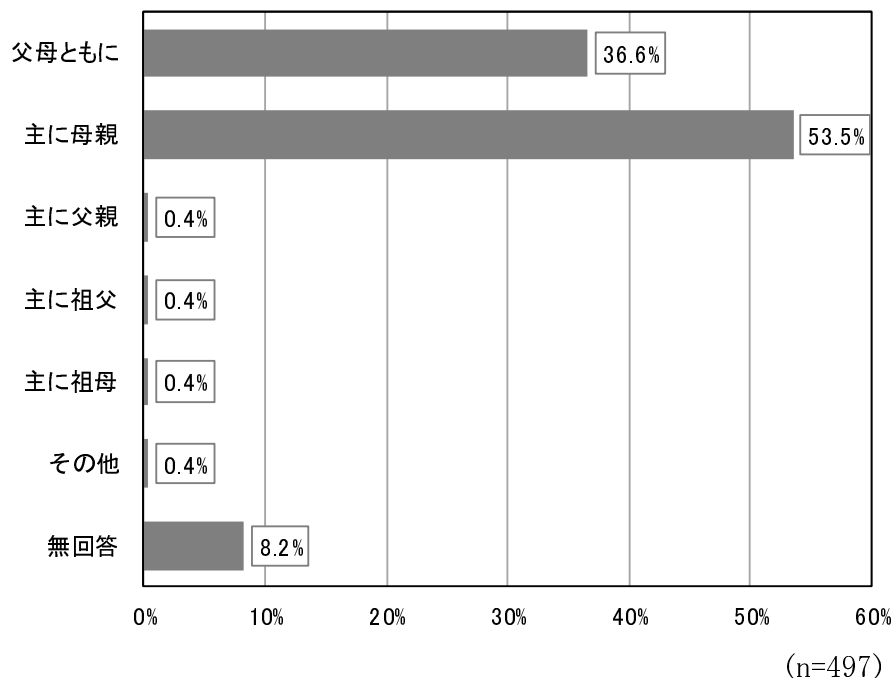
○「配偶者がいる」が88.4%で最も割合が高く、「配偶者はいない」（＝ひとり親世帯）は8.5%となっています。



## 子育てを主に行っている方（SA）

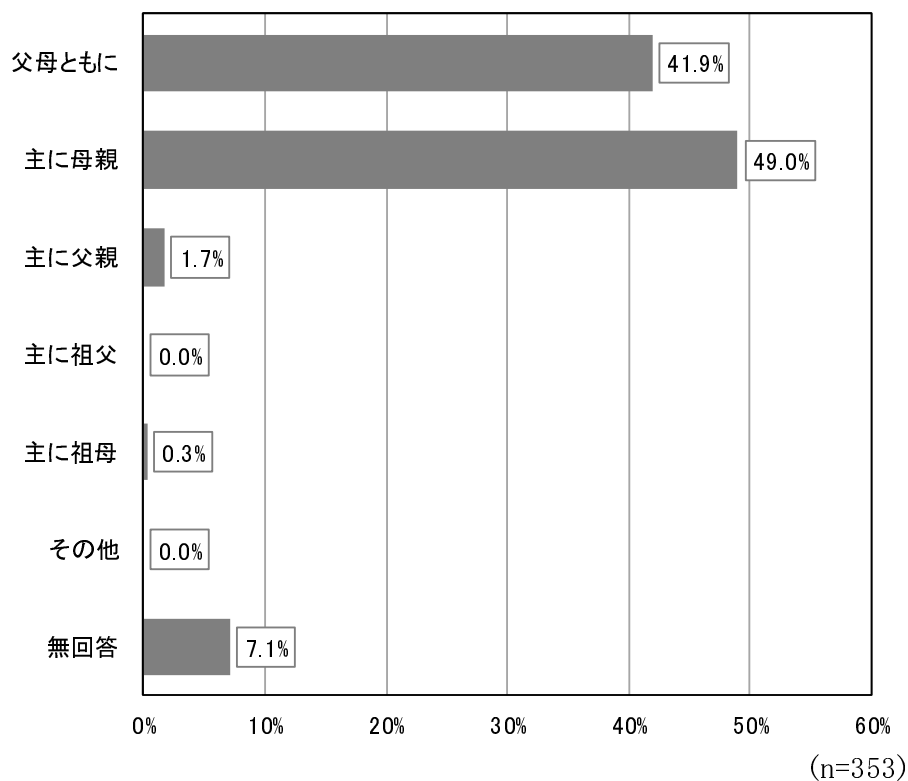
### 【就学前（問6）】

- ・「主に母親」が53.5%で最も割合が高く、次いで「父母ともに」が36.6%となっています。
- ・「主に父親」については0.4%となっています。



### 【小学生（問6）】

- ・「主に母親」が49.0%で最も割合が高く、次いで「父母ともに」が41.9%となっています。

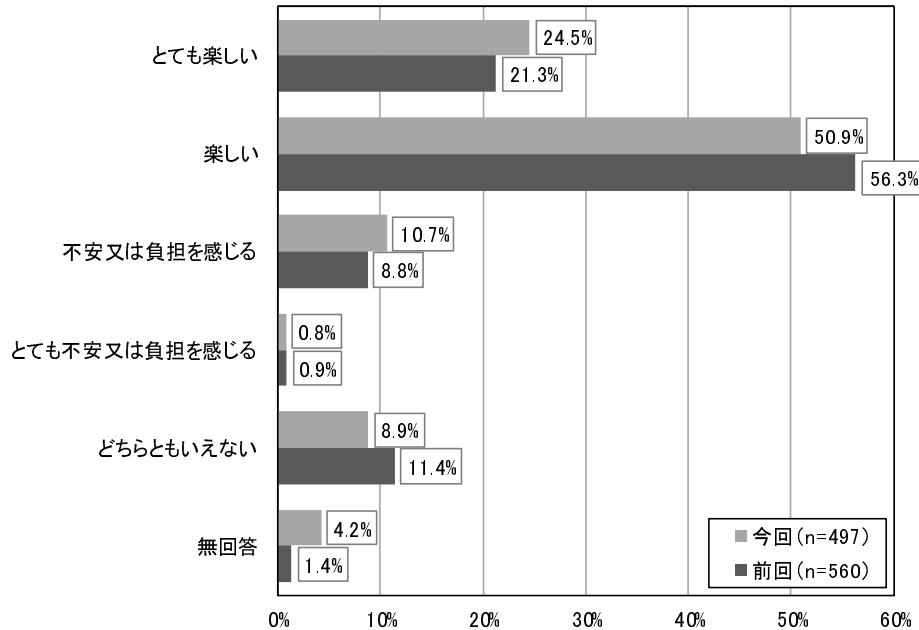


## 2. 子どもの育ちをめぐる環境について

### 子育ての感想（SA）

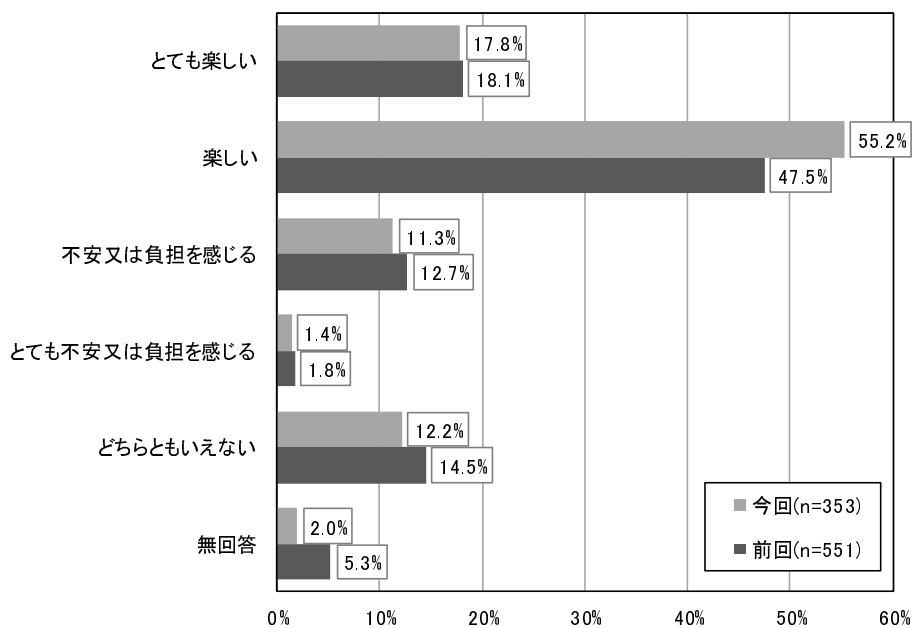
#### 【就学前（問7）】

- ・「とても楽しい」「楽しい」を合わせた“楽しい”は 75.4%、「不安又は負担を感じる」「とても不安又は負担を感じる」を合わせた“不安・負担を感じる”は 11.5%となっています。
- ・前回の調査と比較すると、「とても楽しい」は 3.2 ポイント増加し、“楽しい”は 5.4 ポイント減少しています。



#### 【小学生（問7）】

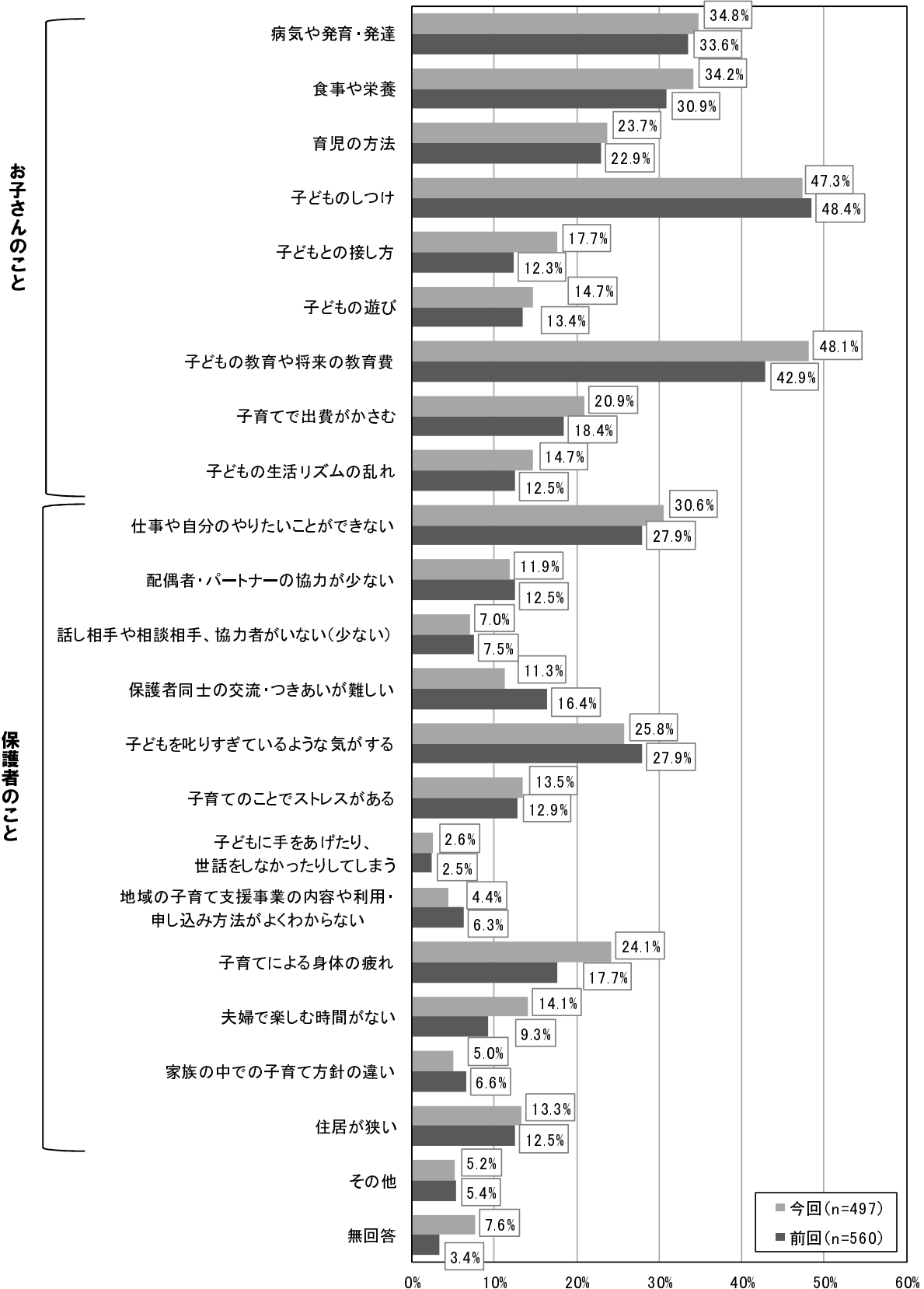
- ・「とても楽しい」「楽しい」を合わせた“楽しい”は 73.0%、「不安又は負担を感じる」「とても不安又は負担を感じる」を合わせた“不安・負担を感じる”は 12.7%となっています。
- ・前回の調査と比較すると、「楽しい」が 7.7 ポイント増加しています。



## 子育ての悩みや不安（MA）

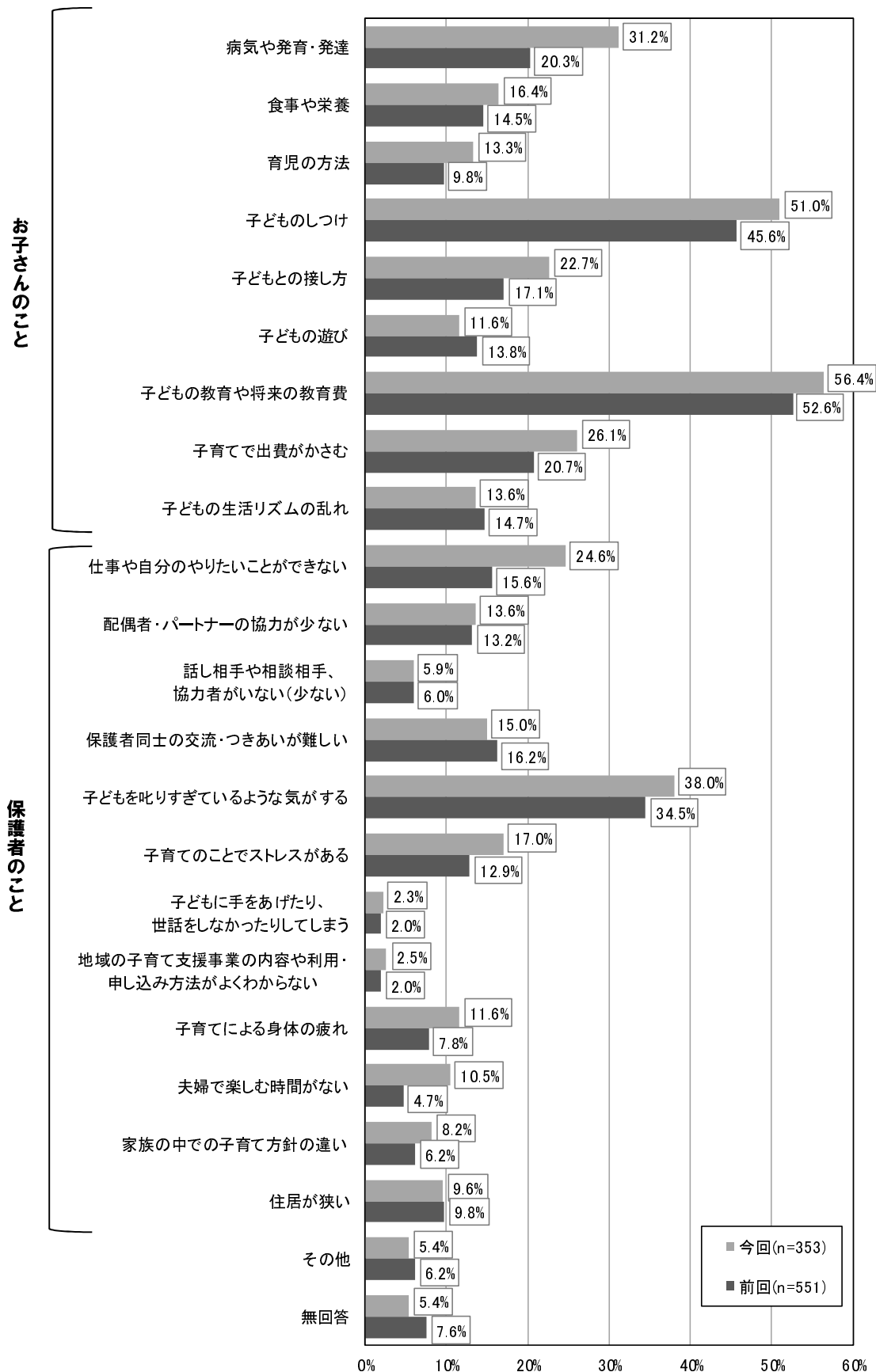
### 【就学前（問8）】

- ・「子どもの教育や将来の教育費」が 48.1%で最も割合が高く、次いで「子どものしつけ」が 47.3%となっています。
- ・前回の調査と比較すると、「子育てによる身体の疲れ」が 6.4 ポイント増加しています。



## 【小学生（問8）】

・「子どもの教育や将来の教育費」が56.4%で最も割合が高く、次いで「子どものしつけ」が51.0%となっています。

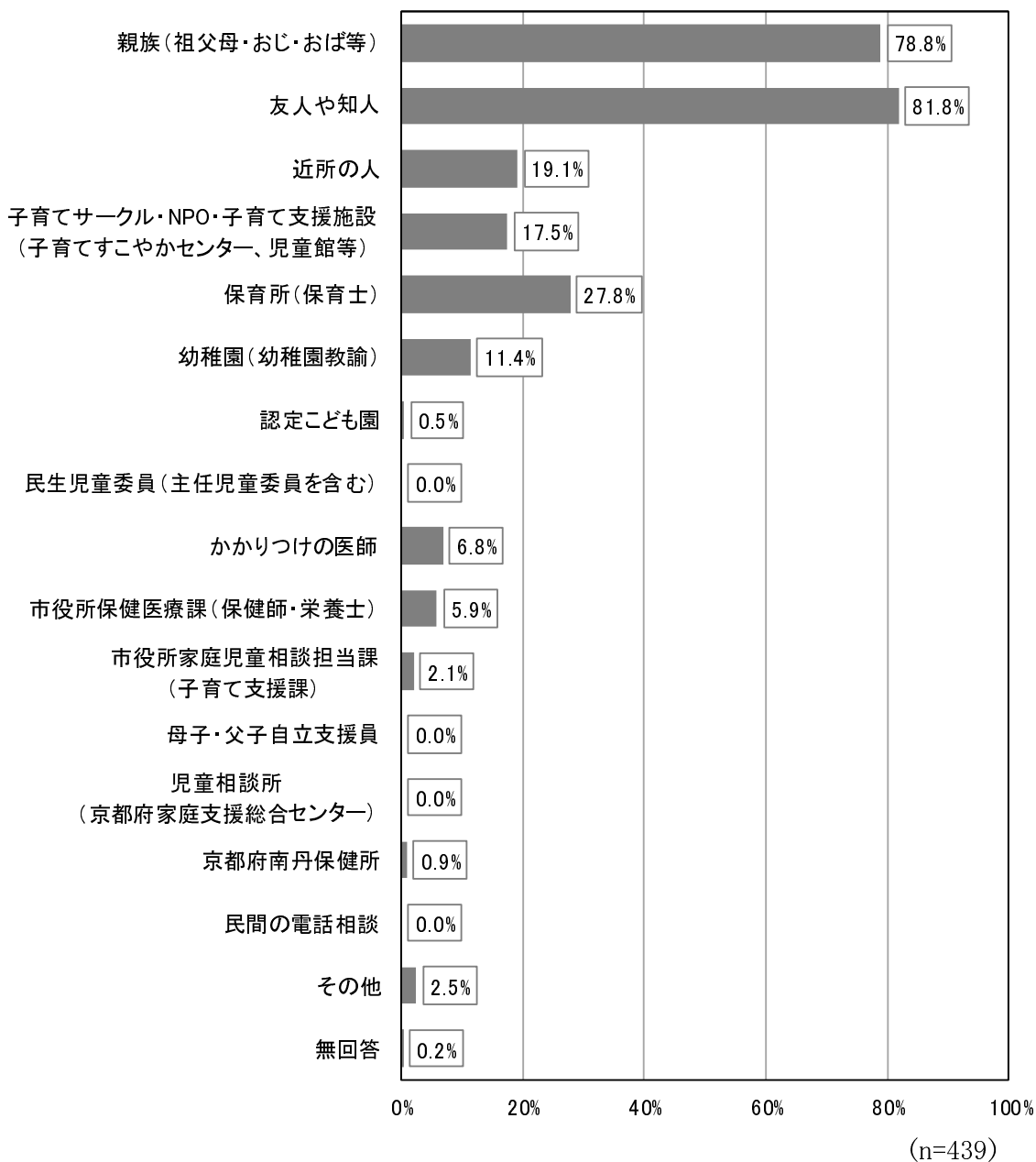


## 子育てに関して気軽に相談できる先（MA）

### 【就学前（問9-1）】

#### 問9で「いる／ある」を選択した方限定

・「友人や知人」が81.8%で最も割合が高く、次いで「親族（祖父母・おじ・おば等）」が78.8%となっています。

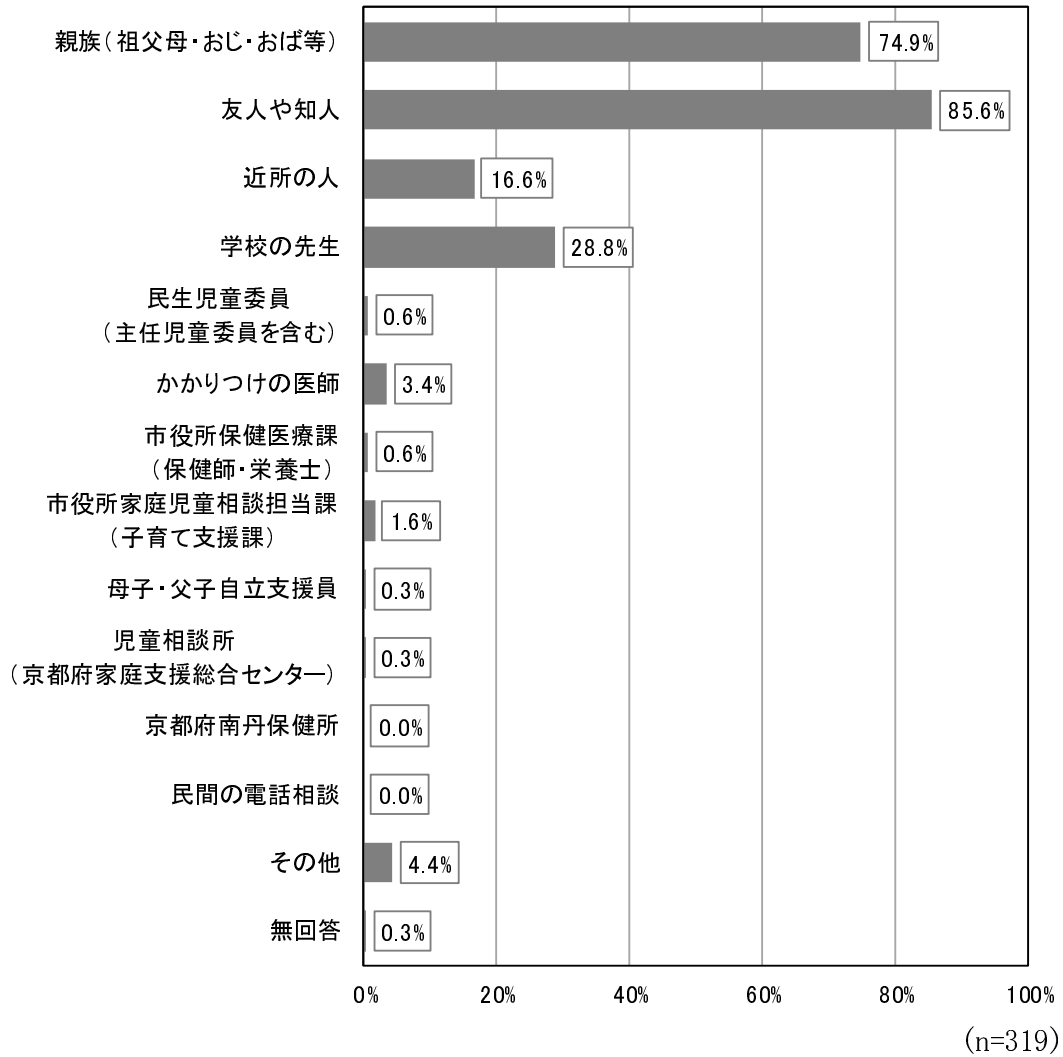




## 【小学生（問9-1）】

### 問9で「いる／ある」を選択した方限定

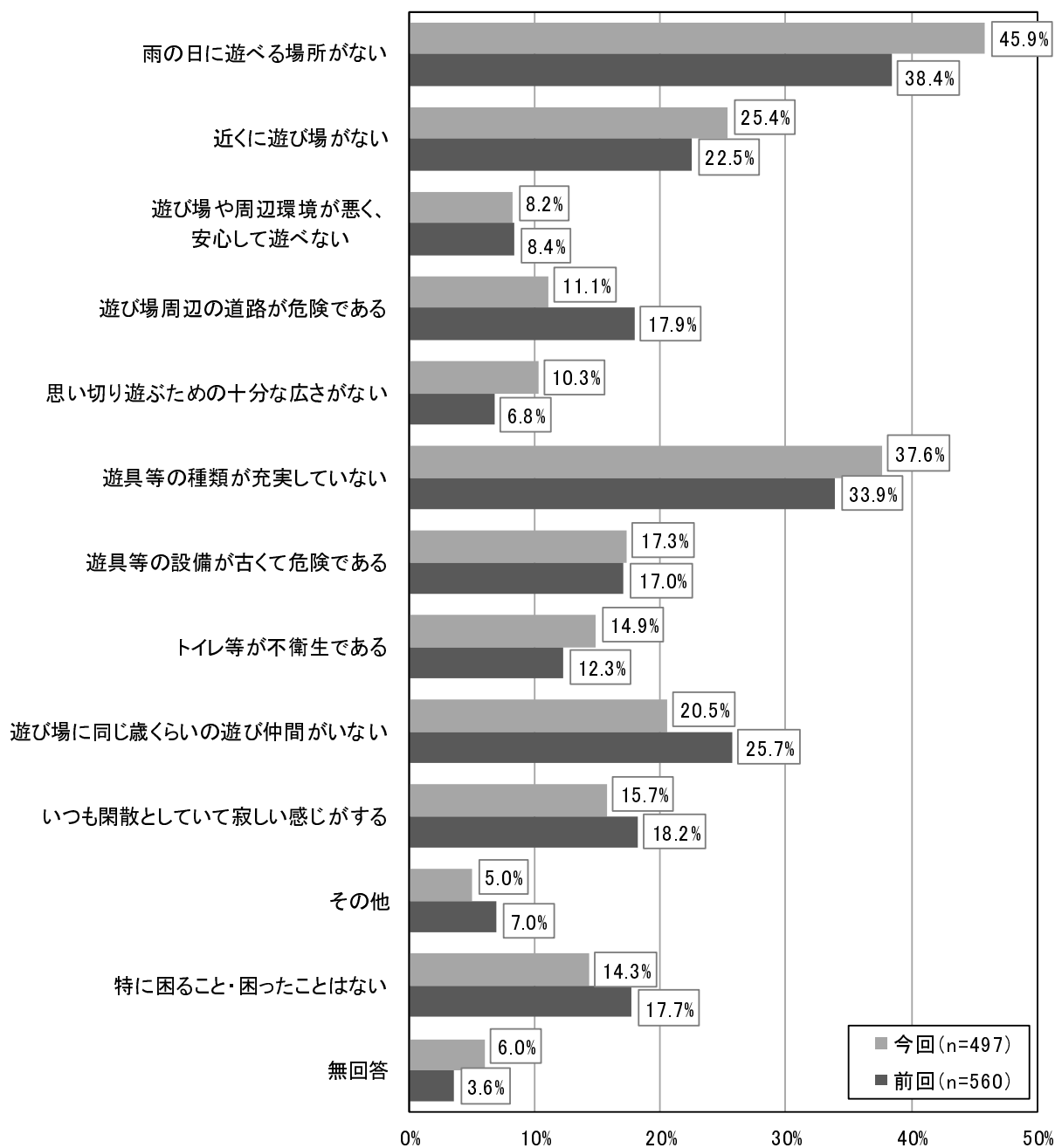
- ・「友人や知人」が85.6%で最も割合が高く、次いで「親族（祖父母・おじ・おば等）」が74.9%となっています。
- ・住まいの地区別にみると、“美山地区”では他の地区と比較して「近所の人」の割合がやや高くなっています。



## 遊び場で困ること・困ったこと（MA）

### 【就学前（問 13）】

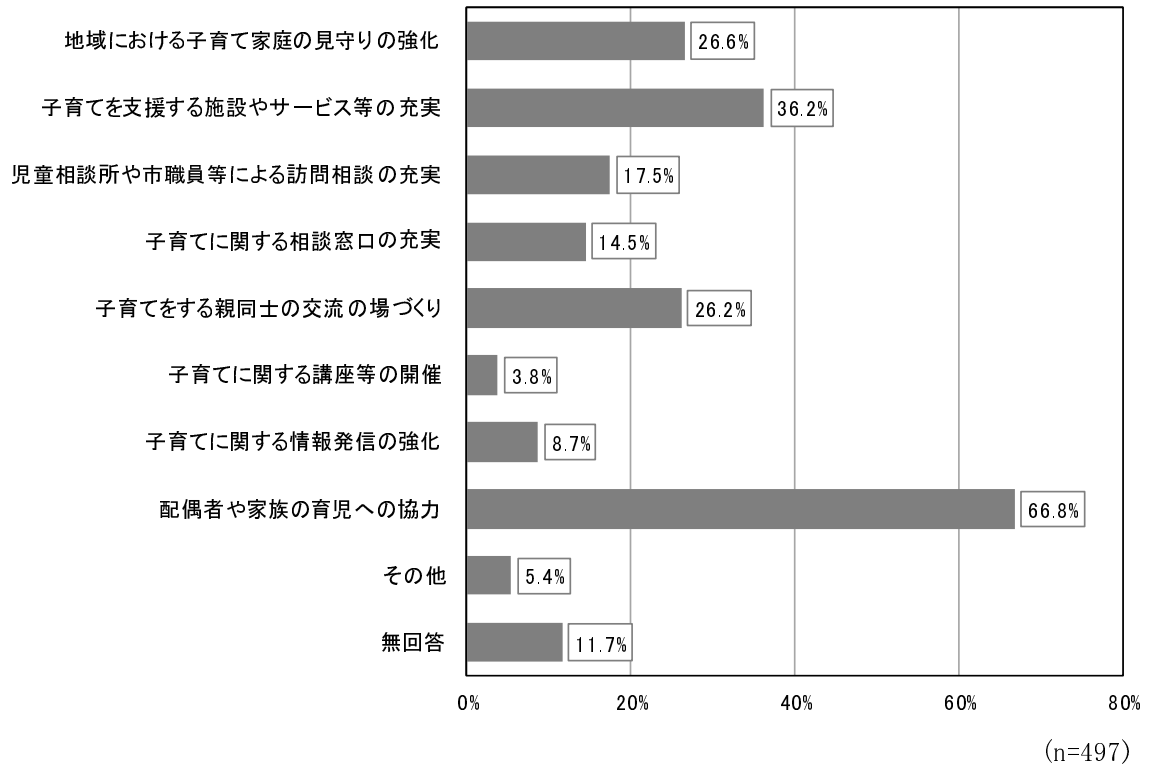
- ・「雨の日に遊べる場所がない」が45.9%で最も割合が高く、次いで「遊具等の種類が充実していない」が37.6%となっています。
- ・前回の調査と比較すると、「雨の日に遊べる場所がない」が7.5ポイント増加している一方で、「遊び場周辺の道路が危険である」の割合が6.8ポイント、「遊び場に同じ歳くらいの遊び仲間がない」の割合が5.2ポイント減少しています。



## 児童虐待の防止に重要なこと（MA）

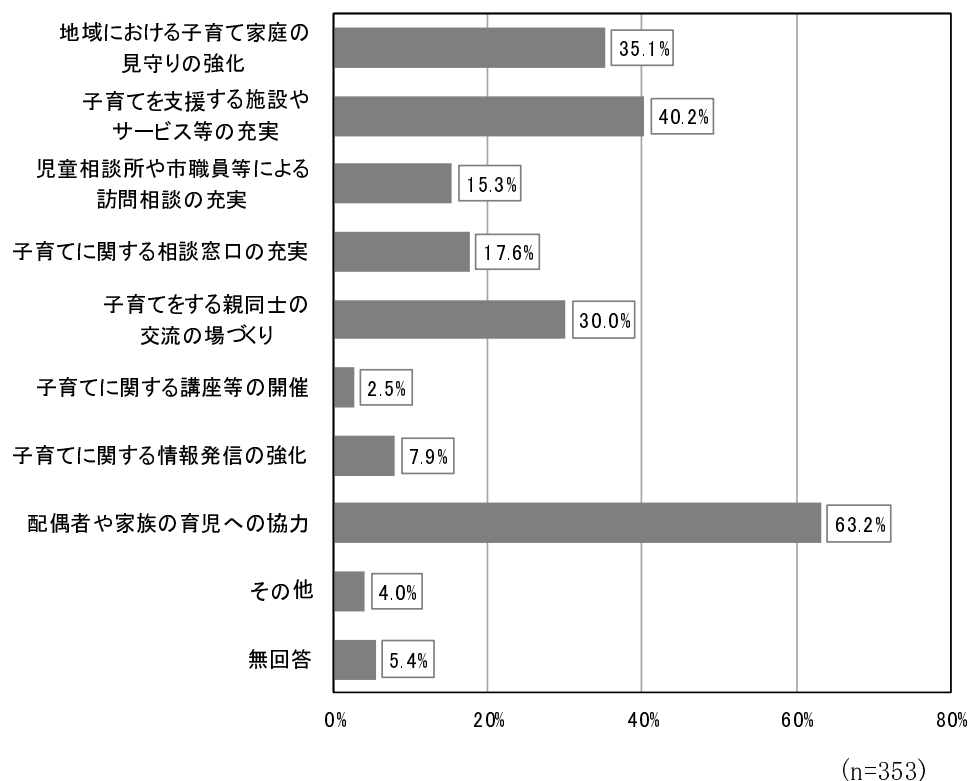
### 【就学前（問 17）】

・「配偶者や家族の育児への協力」が66.8%で最も割合が高く、次いで「子育てを支援する施設やサービス等の充実」が36.2%となっています。



### 【小学生（問 13）】

・「配偶者や家族の育児への協力」が63.2%で最も割合が高く、次いで「子育てを支援する施設やサービス等の充実」が40.2%となっています。

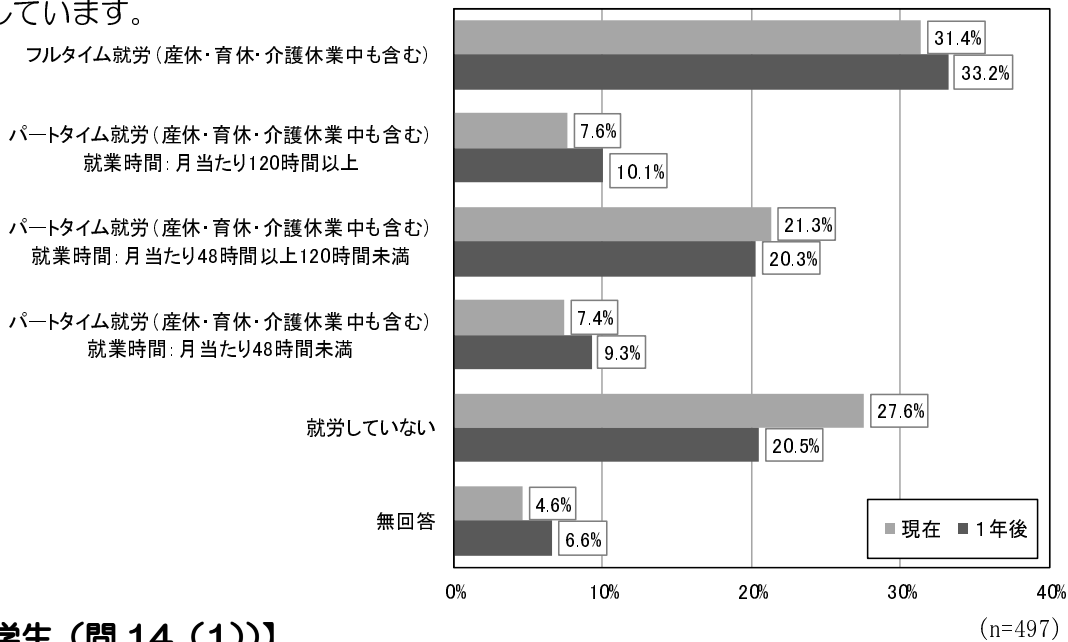


### 3. 両親の就労状況について

#### 母親の就労状況（SA）

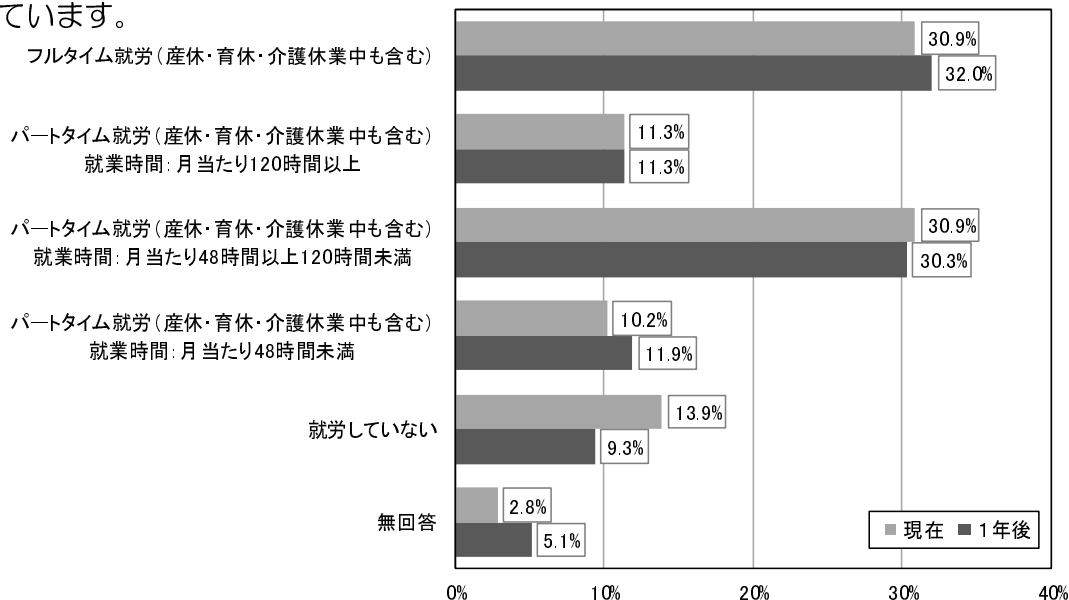
##### 【就学前（問 18（1））】

- ・現在、1年後ともに「フルタイム就労（産休・育休・介護休業中も含む）」が最も割合が高く、次いで、「就労していない」となっています。
- ・現在と1年後の就業率を比較すると、現在は67.7%、1年後は72.9%で5.2ポイント増加しています。



##### 【小学生（問 14（1））】

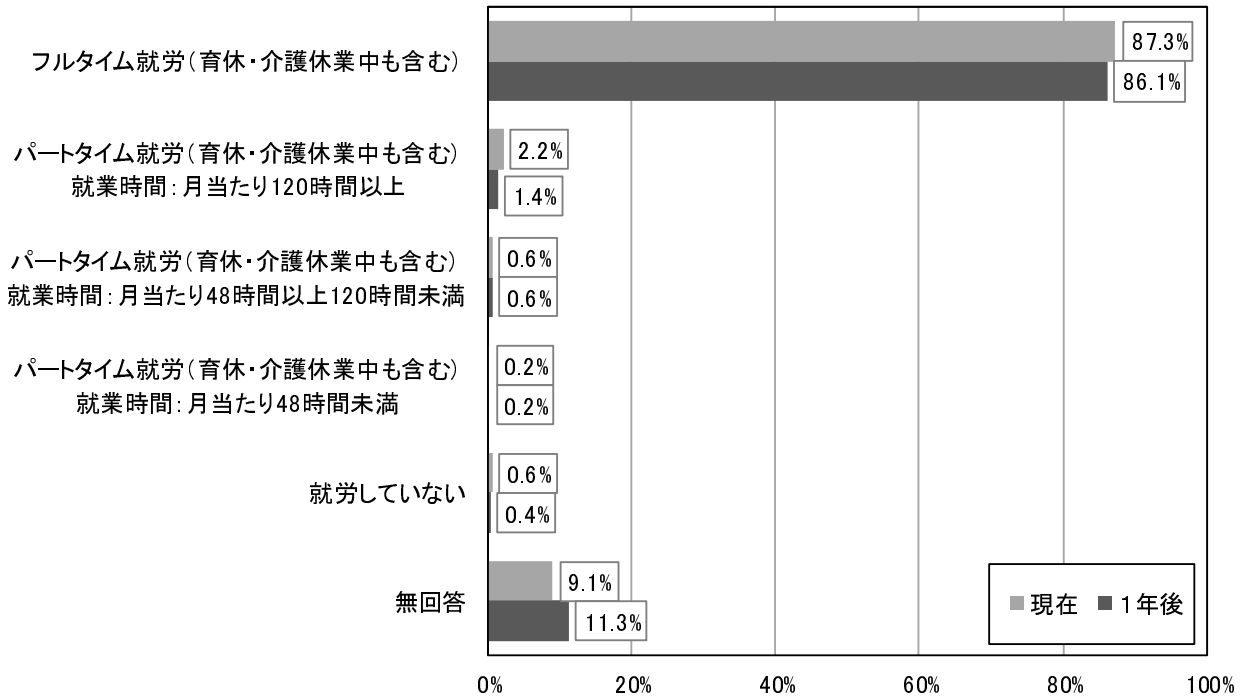
- ・現在は「フルタイム就労（産休・育休・介護休業中も含む）」「パートタイム就労（産休・育休・介護休業中も含む）就業時間：月当たり48時間以上120時間未満」がそれぞれ30.9%と最も割合が高くなっています。
- ・1年後は「フルタイム就労（産休・育休・介護休業中も含む）」が32.0%と最も割合が高く、次いで「パートタイム就労（産休・育休・介護休業中も含む）就業時間：月当たり48時間以上120時間未満」が30.3%となっています。
- ・現在と1年後の就業率を比較すると、現在は83.3%、1年後は85.5%で2.2ポイント増加しています。



## 父親の就労状況（SA）

### 【就学前（問 18（2））】

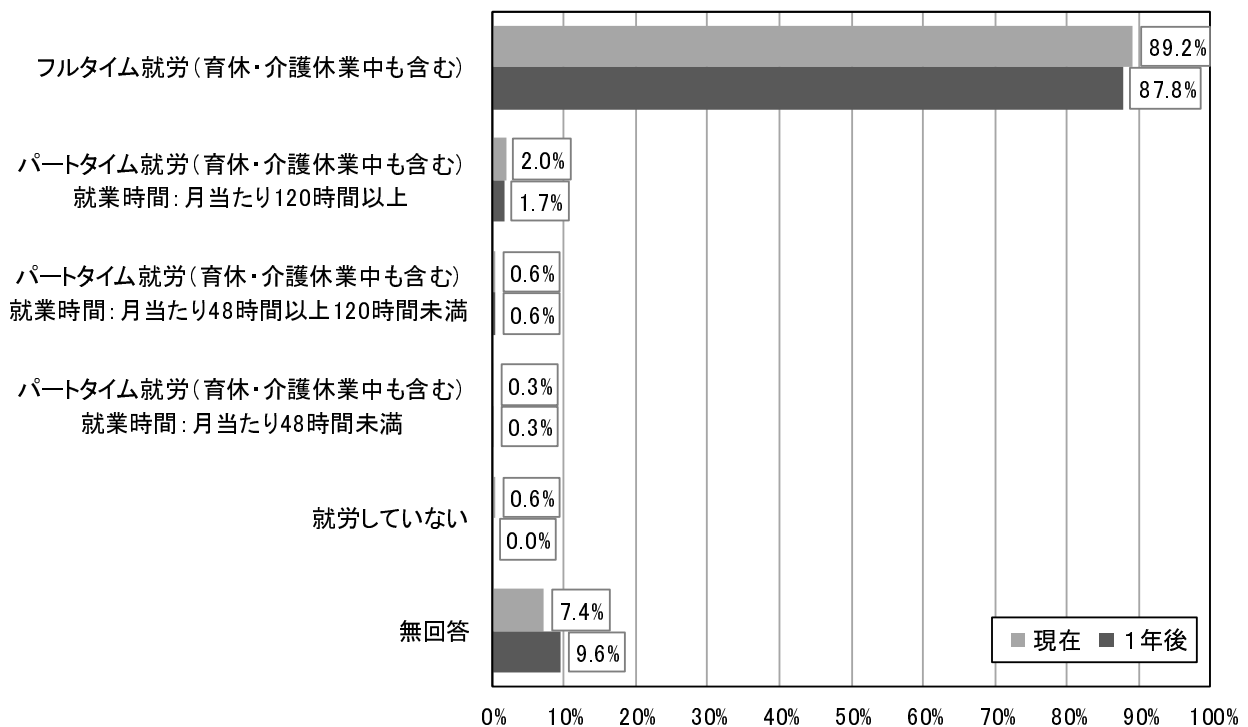
- ・現在、1年後ともに「フルタイム就労（育休・介護休業中も含む）」の割合が最も高くなっており、大きな変化はみられません。



(n=497)

### 【小学生（問 14（2））】

- ・現在、1年後ともに「フルタイム就労（育休・介護休業中も含む）」の割合が最も高くなっており、大きな変化はみられません。



(n=353)

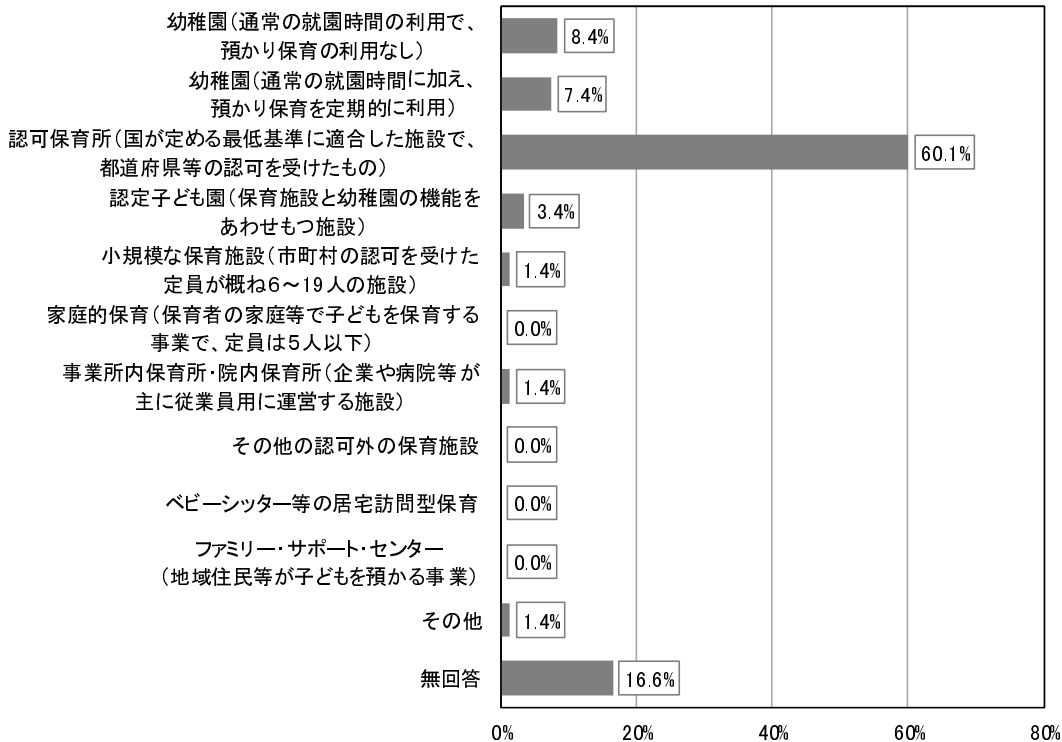
## 4. 平日の定期的な教育・保育の利用状況について

### お子さんが定期的に利用している事業（SA）/利用していない理由（SA）

#### 【就学前（問 23-1a）】

##### 問 23 で「利用している」を選択した方限定

- ・「認可保育所（国が定める最低基準に適合した施設で、都道府県等の認可を受けたもの）」が 60.1%で最も割合が高くなっています。

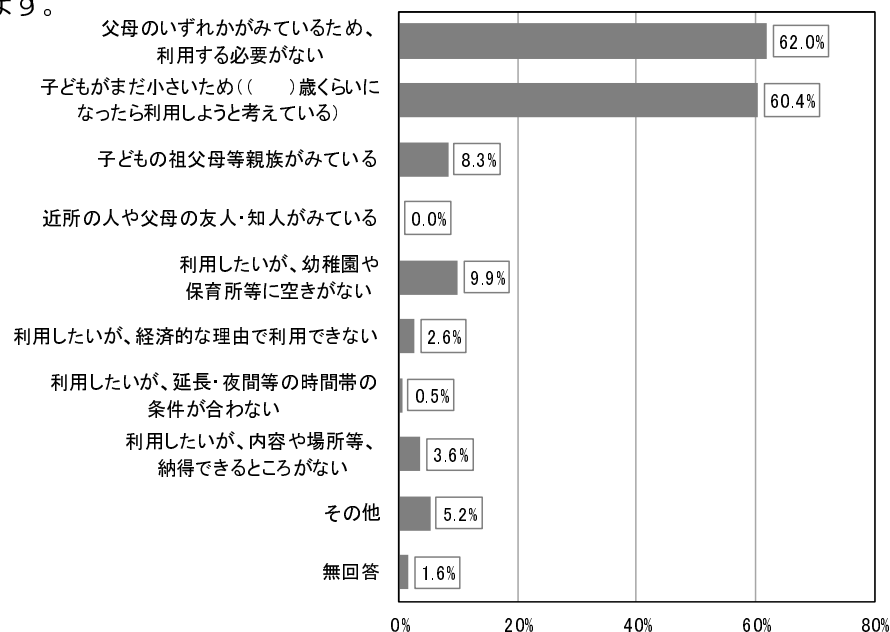


#### 【就学前（問 23-2）】

(n=296)

##### 問 23 で「利用していない」を選択した方限定

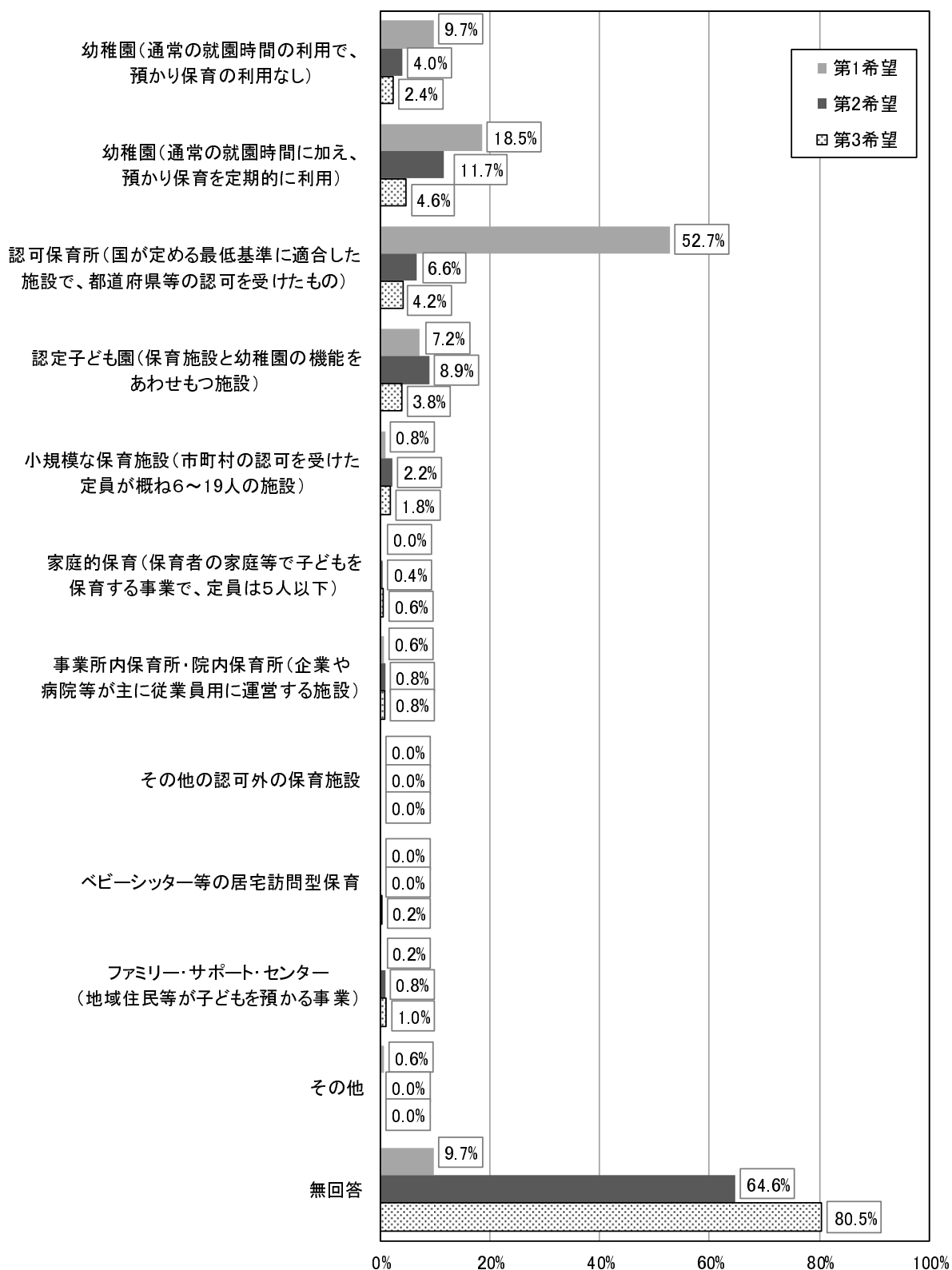
- ・「父母のいずれかがみているため、利用する必要がない」が 62.0%で最も割合が高く、次いで「子どもがまだ小さいため（□□歳くらいになったら利用しようと考えている）」が 60.4%、となっています。



## 定期的に利用したい事業（SA）

### 【就学前（問24）】

- 第1希望は、「認可保育所（国が定める最低基準に適合した施設で、都道府県等の認可を受けたもの）」が52.7%で最も割合が高く、次いで「幼稚園（通常の就園時間に加え、預かり保育を定期的にご利用）」が18.5%となっています。
- 第2希望、第3希望は「幼稚園（通常の就園時間に加え、預かり保育を定期的にご利用）」の割合が最も高くなっています。

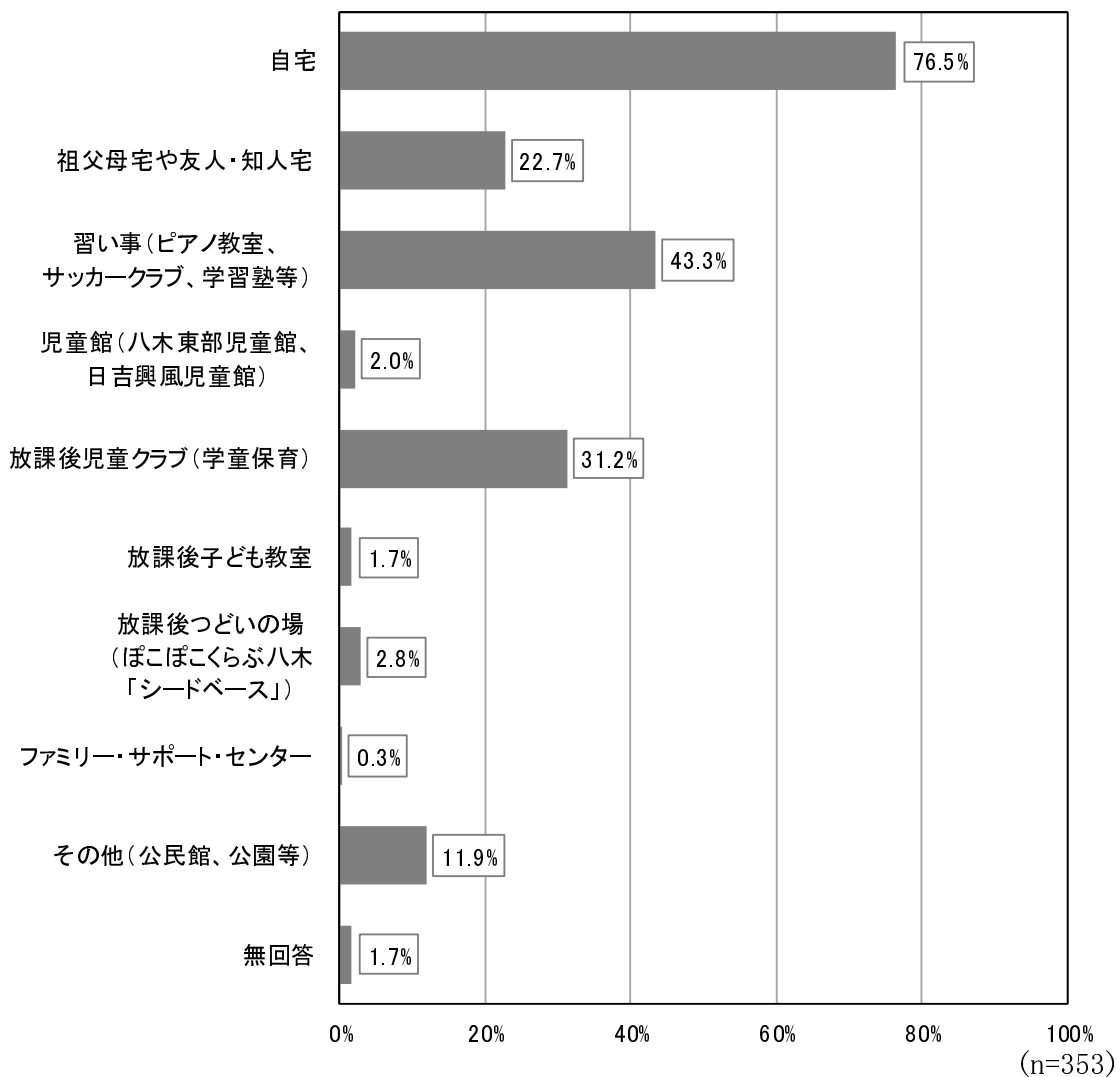


## 5. 放課後の過ごし方について

### 放課後の時間を過ごしている場所（MA）

#### 【小学生（問 15）】

・「自宅」が76.5%で最も割合が高く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾等）」が43.3%、「放課後児童クラブ（学童保育）」が31.2%となっています。



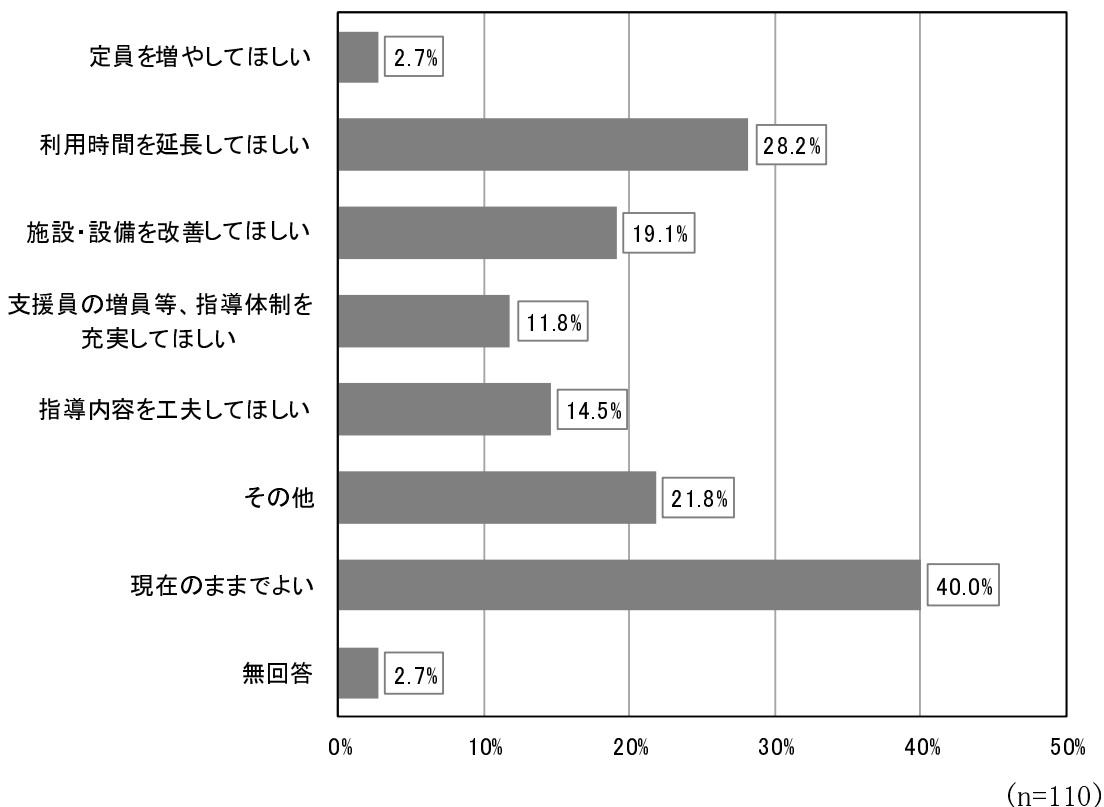


## 放課後児童クラブに対する要望（SA）

### 【小学生（問 15-2）】

#### 問 15 で「放課後児童クラブ」を選択した方限定

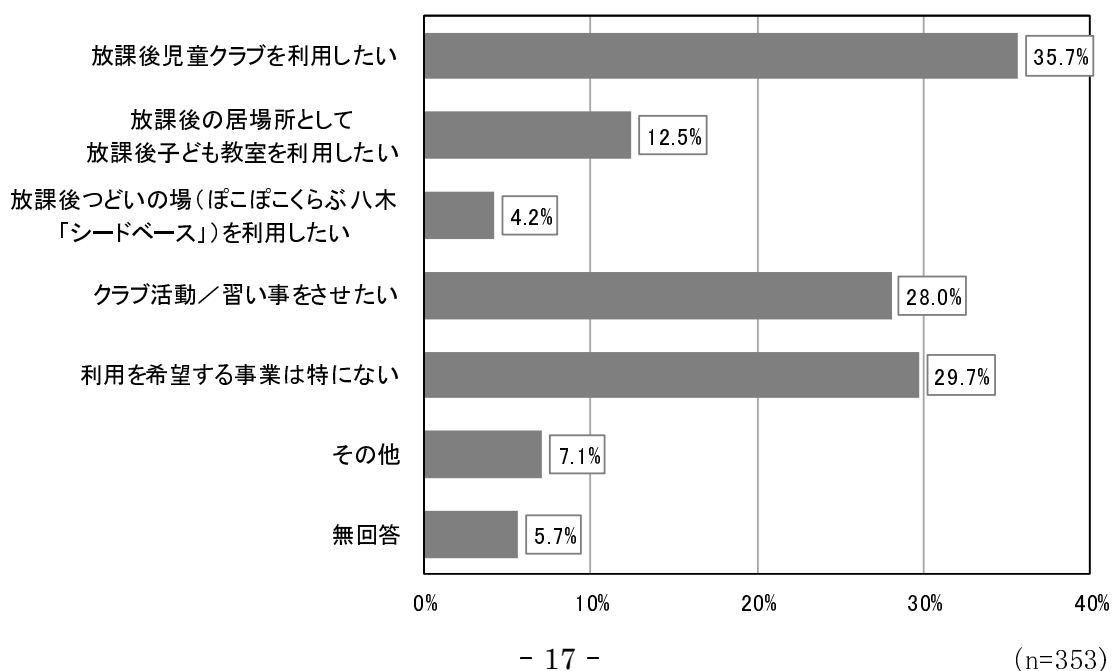
- ・「現在のままでよい」が 40.0%で最も割合が高く、次いで「利用時間を延長してほしい」が 28.2%、「その他」が 21.8%となっています。



## 今後の放課後の過ごし方（MA）

### 【小学生（問 18）】

- ・「放課後児童クラブを利用したい」が 35.7%で最も割合が高く、次いで「利用を希望する事業は特にない」が 29.7%となっています。

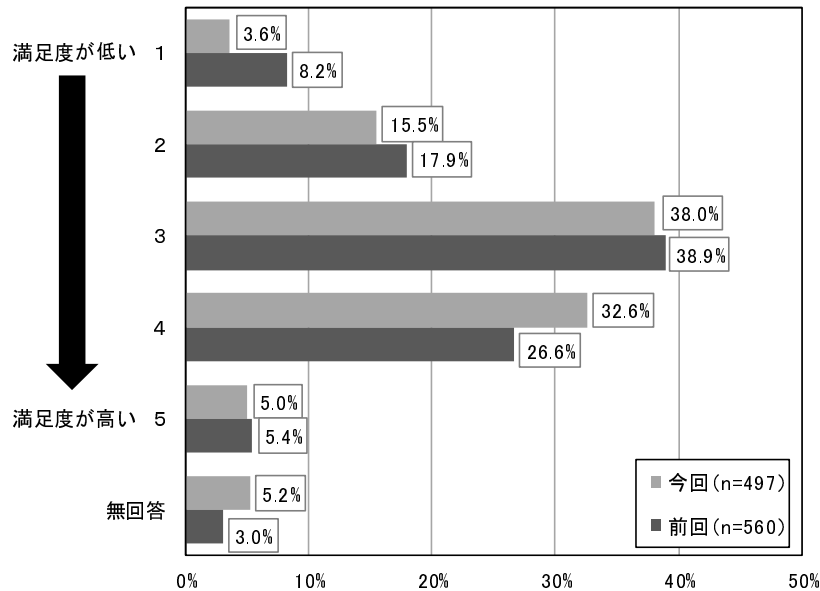


## 6. 子育て支援対策全般について

### 南丹市の子育て環境や支援への満足度（SA）

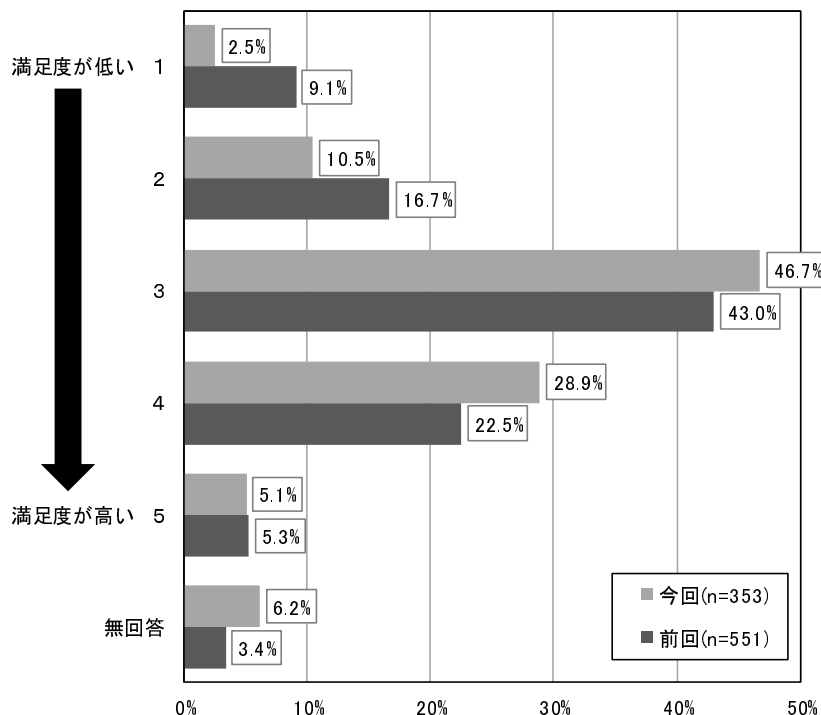
#### 【就学前（問36）】

- ・「3」が38.0%で最も割合が高く、次いで「4」が32.6%となっており、全体の平均値が3.21となっています。
- ・前回の調査と比較すると、「1」「2」「3」「5」の割合が減少し、「4」の割合が増加しています。



#### 【小学生（問21）】

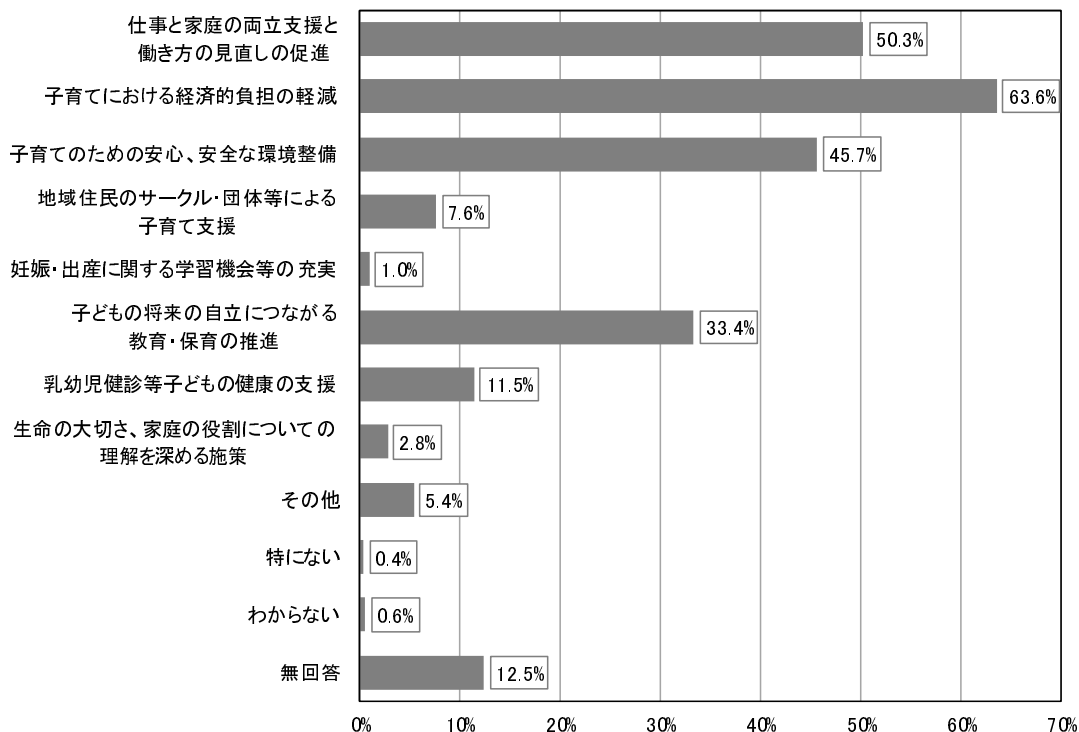
- ・「3」が46.7%で最も割合が高く、次いで「4」が28.9%となっており、全体の平均値が3.25となっています。
- ・前回の調査と比較すると、満足度が低い「1」「2」の割合が減少し、比較的満足度が高い「3」「4」の割合が増加しています。



## 望ましい子育て支援施策（MA）

### 【就学前（問37）】

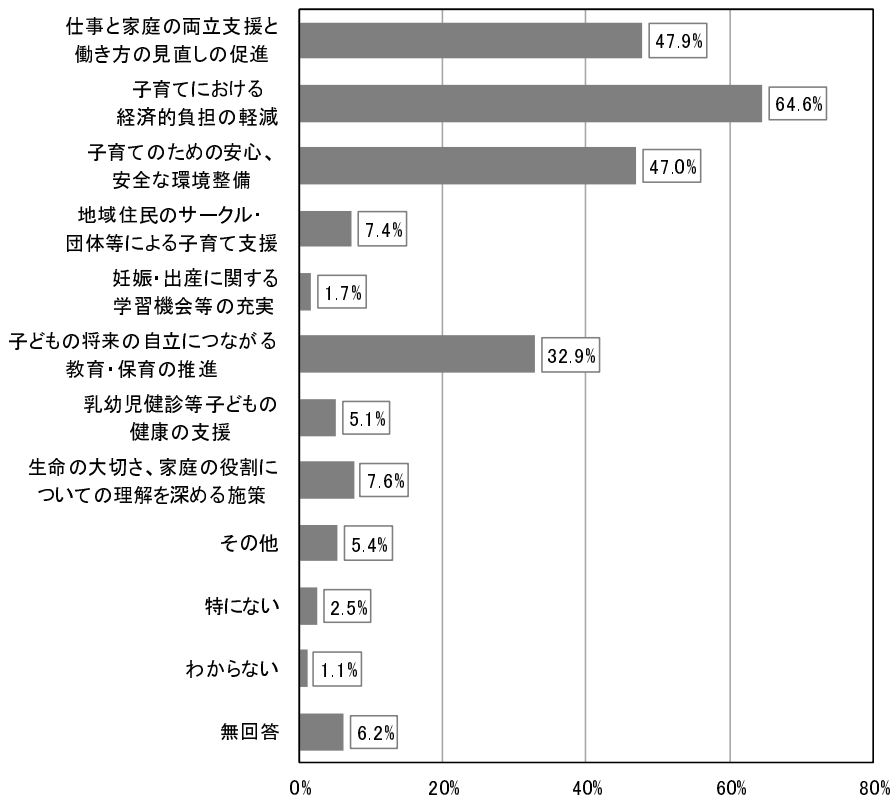
・「子育てにおける経済的負担の軽減」が63.6%で最も割合が高く、次いで「仕事と家庭の両立支援と働き方の見直しの促進」が50.3%となっています。



(n=497)

### 【小学生（問22）】

・「子育てにおける経済的負担の軽減」が64.6%で最も割合が高く、次いで「仕事と家庭の両立支援と働き方の見直しの促進」が47.9%、「子育てのための安心、安全な環境整備」が47.0%となっています。

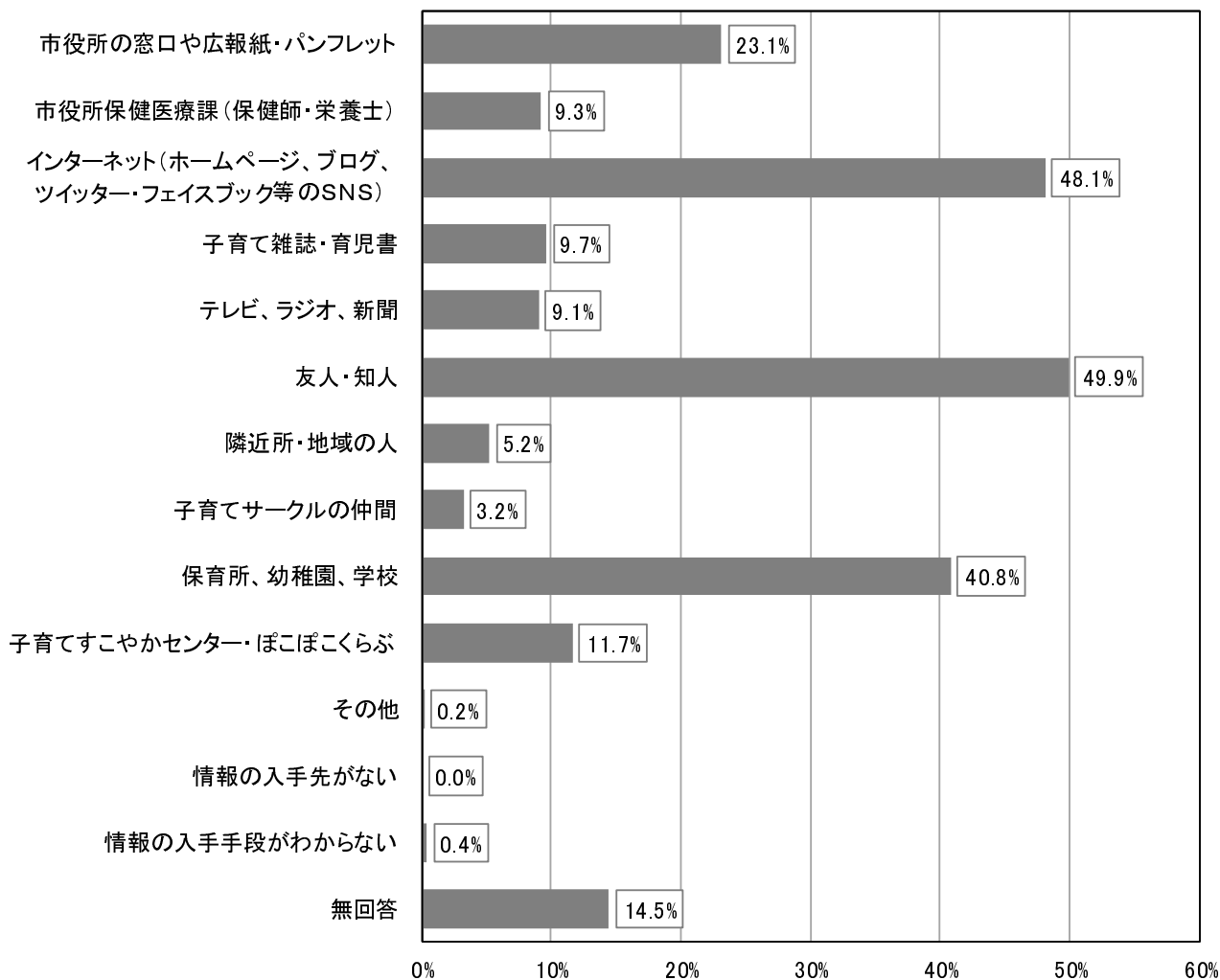


(n=353)

## 子育てに必要な情報の入手方法（MA）

### 【就学前（問 38）】

・「友人・知人」が49.9%で最も割合が高く、次いで「インターネット（ホームページ、ブログ、ツイッター・フェイスブック等のSNS）」が48.1%、「保育所、幼稚園、学校」が40.8%となっています。



(n=497)

### 【小学生（問23）】

・「友人・知人」が55.0%で最も割合が高く、「インターネット（ホームページ、ブログ、ツイッター・フェイスブック等のSNS）」が48.2%、「保育所、幼稚園、学校」が45.0%となっています。

